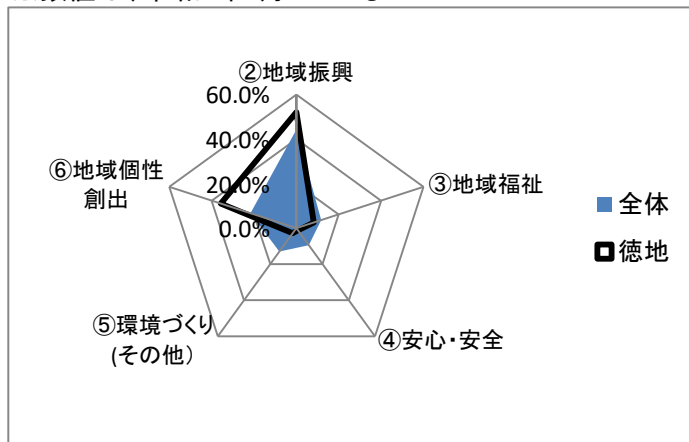


徳地地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和6年度)

■地域の情報

地域人口	4,376人	自治会数	121
世帯数	2,076世帯	自治会加入率	95.0%

※数値は、令和7年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	13,298,000 円
交付金決算額	13,298,000 円
その他収入	490,081 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	9,003,281 円
②地域振興	2,494,045 円
③地域福祉	393,625 円
④安心・安全	58,412 円
⑤環境づくり(土木工事)	0 円
⑤環境づくり(その他)	131,324 円
⑥地域個性創出	1,707,394 円
決算総額	13,788,081 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

いつまでも暮らしたいまち とくぢ ～人・絆・支え合いのまちづくり～

■総括

第3次徳地地域づくり計画に基づき、「いつまでも暮らしたいまち とくぢ ～人・絆・支え合いのまちづくり～」をテーマに4年目の事業を展開した。山口市徳地フェスティバルは、経費の削減をすることができた。各地区で夏まつり等の主要な行事を継続して開催することができた。地域広報紙「ふるさととくぢ」で安定した地域情報を発信することができている。
今後も情報交換や連携を深め、地域課題の解決ができるよう協議し、見直しをしながら引き続き取り組んでいく。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費
② 地域振興	新たな公共ニーズへの対応、情報発信、体育・文化・教育支援事業、センターまつり事業、自治会・地域活動支援事業
③ 地域福祉	健康増進活動事業、福祉活動支援事業
④ 安心・安全	除雪サービス、防災体制の確立・支援事業、地域防犯事業、交通安全啓発事業、生活バスクーポン券負担事業
⑤ 環境づくり	環境美化事業
⑥ 地域個性創出	ふるさとイベント事業、標語看板設置事業、島地力ヌー体験、徳地の公共交通利用促進事業、柚野地域づくり計画策定、徳地あいさつ運動192事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	ふるさとイベント事業	決算額	1,382,793円
	目的	コミュニティの基盤強化に向けた地域への愛着心の醸成		
	実施内容	①徳地フェスティバル【徳地】 ②地区夏まつり物品の整備等【出雲・八坂・島地・柚野・串】 ③花火【八坂・柚野】 ④イルミネーションの設置・お楽しみ会【出雲・八坂・島地】		
	実施時期	①令和6年11月3日 ②令和6年7月、8月 ③令和6年8月～12月 ④令和6年12～令和7年1月		
	参加人数	①2,000人 ②延べ来場1,700人 ③来場含め500名 ④189人		
	成果	①徳地地域複合型拠点施設での2回目のフェスティバルで徳地体育館周辺の駐車場を利用することができた。経費の削減もできた。 ②各地区で夏まつりを開催し賑わった。地域住民が中心となり運営を行いおもてなしを行うことができた。 ③花火大会実行委員会が徳地花火大会を5地区で実施するにあたり各地区において協力した。 ④徳地のイルミネーションイベント「とくち行って美夜」に協力し、冬のイベントとして定着した。		
	評価	役員交代等で地域イベントを開催するためのノウハウや人材に不安が出ていたが、これからの担い手が積極的に協力してくれるようになり、全体的に活性し次年度への意欲へ繋がった。		
	今後に向けて	役割分担や担い手等課題もあるが、これからの見据えつつ継続実施していきたい。		
②	事業名	情報発信	決算額	1,598,790円
	目的	コミュニティの基盤強化に向けた地域住民同士の繋がりがづくり		
	実施内容	①地域広報誌「ふるさととくち」の作成・発行【徳地】 ②分館と協働での分館だより作成・発行【島地】 ③地域づくり協議会だよりの作成・発行【徳地】 ④地域づくり協議会だよりの作成・発行【出雲】 ⑤ゆたかな串を育てる会会報の発行・配布補助【串】 ⑥webでの情報発信【徳地】		
	実施時期	①毎月 ②令和6年5月 ③7月、1月 ④7月、3月 ⑤3月 ⑥通年		
	参加人数			
	成果	①偶数月：A4版6Pの広報誌を2,800部発行 奇数月：A4版4Pの広報誌を2,800部発行 ②令和6年度の活動予定のお知らせ ③A4で7月2400部、1月500部発行 ④A4版2Pで発行 ⑤地区内及び提出者にも配布 ⑥HP等で情報発信を行う		
	評価	地域内外への効果的な情報発信で、地域活動への参画意識を図ることができた。		
	今後に向けて	より良い情報発信のため、情報収集へも注力していきたい。		

③	事業名	新たな公共ニーズへの対応	決算額	451,760円
	目的	課題への意識を高め課題解決に向けた先進地視察や話し合いの場づくり		
	実施内容	①徳地の公共交通を考えるプロジェクト(交通PJ)【徳地】 ②先進地等への視察【徳地、出雲、八坂、柚野、島地、串】		
	実施時期	①令和6年5月、12月 ②令和6年6月、10月、11月、令和7年3月		
	参加人数	①36名 ②延べ92名		
	成果	①再編された徳地生活バスについて勉強会、協議を実施(AIデマンド交通) ②【徳地】隣接する地区の取組(周南市鹿野) 【出雲】隣接する地区の取組(山口市仁保) 【八坂】地域の取組(山口市阿知須) 【柚野】防災研修視察(広島市豪雨災害伝承館) 【島地】里づくりの取組(島根県益田市) 【串】防災学習館見学(下関市消防防災学習館)		
	評価	①交通デマンド交通導入について知ることができ、協議をすることができた。 ②課題への意識が高まり解決のヒントを得ることができた。		
	今後に向けて	①安心した暮らしのための移動手段づくりの見直し、協議を行いたい。 ②地域課題に合った研修先の情報交換会を行っていきたい。		